

# イキイキ笑顔人

自分らしく  
輝いている人見つけた！



ファイルNo.17: <sup>まつざわ</sup> <sup>れいこ</sup> 松澤 鈴子 さん 54歳

吉川市に生まれ、「二合半堂まつざわ煎餅」の一人娘として育つ。吉川小学校、吉川南中学校卒業後、和裁専門学校へ進み私立各種学校教育職員認定(和裁)を取得。22歳で結婚、3人の子供の子育てをしながら生家の煎餅製造販売業を支えた後、夫と共に家業を継ぐ。趣味はバレーボール。父、夫、長男家族と暮らす。

**大好きな“吉川”を全国区へ発信！  
お店も、人も、みんなで元気に！  
仲間と一緒にだから前進できます。**

自分らしく輝いている人の笑顔っていいな……。いつも明るい笑顔で「まつざわ煎餅」店に立つ松澤鈴子さんは、「生まれ育った吉川が大好き」と言います。市内の小売店をもっと元気にしたくて、商工会の仲間と立ち上げた『よしかわ一店逸品』委員会のリーダー役も務める松澤さんに、イキイキ「笑顔」のわけを語ってもらいました。

## 二代目としてゼロからの出発

父が創業した「二合半堂まつざわ煎餅」を引き継いで10年ほどになります。それまで車関係の仕事をしていた夫が父から製造技術を習い、私たち夫婦に経営がゆだねられました。看板はあったものの、不況のあおりを受けて資金的にはゼロに近いところからのスタートでした。娘時代も、結婚して子育てをしながらも、母と一緒にずっと店に立ち接客してきましたが、どうしたら商売の好転が図れるのか 模索する日々が続きました。

その後、ただ立ち止まっていたら倒れてしまう、動いてみよう、何かを学んでみようと思いついたのが、吉川市商工会で開催した小売店向け経営講座『商人（あきんど）塾』でした。年間6回ほどの講座でしたが、店内ディスプレイの改善点や、消費者ニーズの捉え方などを具体的に理解することができました。今から思うと、私が様々なことにチャレンジするようになったのはこの講座がきっかけですね。

## 委員長は大事なパイプ役

その後、商工会の事業として市内の小売店を活性化するために『よしかわ一店逸品』委員会を立ち上げました。メンバーは『商人（あきんど）塾』で一緒に学んだ仲間たちです。委員長は私が務めています。父の代から関わっている商工会とのパイプ役なので、何とかできる限りのことはしたいと思って引き受けました。

活動としてやっていることは、無料で市民の皆さんに

配る冊子「ほっ！近くのいい店」の編集・発行や、各種のイベントです。

市内の小売店の特徴をアピールしたい、どうしたらお客様により喜んでもらえるのか、それぞれの店の経営を向上させていくには何が必要なのか。店を閉めてから集まる編集作業や会議は毎回夜から深夜になるので、体力も気力も必要ですが、仲間ととことん話し合える時間は貴重だと感じています。



各店のお得情報が満載。  
吉川の新発見も！

## JRウォーキングで迎えた1800人のお客様

『よしかわ一店逸品』冊子 vol.4 の特集企画として、JR 吉川駅の駅長さんに誌上で吉川探訪をしてもらう案を思いついたのは、ふと目にした新聞記事がきっかけでした。<全国で最年少の駅長が吉川駅に就任>という見出しに、「これだ！」とひらめいたのです。

さっそく協力をお願いをすると快諾がもらえ「全国最年少の吉川駅駅長さんが自転車でめぐる吉川ぶらり旅」

特集が実現し、楽しい誌面構成になりました。その後の続編も好評でした。

このつながりから、今度は駅長さんから「JRの“駅からハイキング企画”に吉川ウォーキングプランで応募してみませんか」という誘いを受けたのは、一昨年のこと。応募すると見事、JR審査をパスし、JRを通じて全国に吉川ウォーキングをPRすることができました。

そして、開催期間の1週間で約1800人のお客様が吉川を訪れ、自然を満喫しながら、温泉、地元野菜販売、プロレス見学などを楽しんでもらうことができました。

その後も吉川ウォーキングは続き、2011年の秋で3回目。「また来ましたよ」というお客様もいて、とても嬉しかったです。

### 思いついたら即、実行！

生まれ育った吉川が大好きなんです。幼い頃は、平沼あたりから中川の土手が見渡せたほどでしたが、今はだいぶ様変わりしました。

それでも、こんなに都心に近い割に、自然も、田舎の温かい人情も残っているところは他にあまりないと思っていますし、これも吉川の自慢の一つですよ。

吉川をもっともっとアピールしながら、よそからのお客様を呼び込みたい。もちろん地元のお客様にも喜んでもらいながら、小売店同士が協力しあえるイベントを続けていきたい。それにはどうしたらいいか、いつも考えています。そして、思いついたことは即実行！それが

私のやり方です。

同じ委員会で取り組み、年4回、おあしすで開催している「よしかわマルシェ」も参加する店が増えてきました。仲間が増えるって、何より力になりますね。

アイディアからプランにして実現させ、人との繋がりや縁も結ぶことができる活動に、手ごたえと達成感を感じています。一人では決してできないことも、仲間と一緒にならできるんですね。



月毎に変え、道行く人を楽しませるディスプレイ



## 男女共同参画について 日本は94位！

こうした状況を打開するため、内閣府では、「二〇二〇年に指導的地位に、女性が占める割合を少なくとも三〇％程度とする目標に向けた取組み」を推進していくこととしています。

### GII

- 1位 オランダ
- 2位 デンマーク
- 3位 スウェーデン
- ：
- 12位 日本

### GGI

- 1位 アイスランド
- 2位 ノルウェー
- 3位 フィンランド
- ：
- 19位 米国
- ：
- 91位 メキシコ
- ：
- 94位 日本

GGIは九四位。  
国会議員の女性割合や管理職・専門職・技術職の女性割合、男女の所得格差などの男女格差を測るGIIジェンダー・ギャップは、一三四カ国中、日本は九四位。

### GIIは十二位

妊産婦死亡率や中・高等教育への進学などの男女格差を測るGIIジェンダー不平等指数は、一三八カ国中、日本は十二位。

### GGIは十二位

は、世界経済フォーラムの二〇一〇年一〇月の発表で、イキイキ笑顔人に登場して頂いた「松澤鈴子さん」のように、団体の代表を務める女性は、日本では、まだまだ多くはないのが現状です。